

目黒区議会議員・無所属 **坂本史子のNews Letter**

http://sakamoto-fumiko.com/

2012年10月15日

第97号

TEL: 3715-1064
FAX: 3715-0414
090-4754-6932

連絡先

実施計画の改定

120人定員民間特養ホーム建設、保育園3施設(私立)整備など

新たな実施計画と行財政計画の改訂が始まった。意見・要望の募集期間は10月15日から11月20日まで。住民説明会等は表の通り。

□説明会日程

日時	会場
10/19(金) 18:30~20:30	東山住区センターレクリエーションホール(東山3-24-2)
10/23(火) 18:30~20:30	高齢者センター(目黒1-25-26 田道ふれあい館内)
10/25(木) 18:30~20:30	中央町社会教育館(中央町2-4-18)
10/30(火) 18:30~20:30	目黒本町社会教育館(目黒本町2-1-20)
11/1(木) 18:30~20:30	緑が丘文化会館(緑が丘2-14-23)
11/3(祝) 15:00~17:00	総合庁舎本館2階大会議室

□延期・中止の事業一覧

現計画No	事業名
6	校庭整備
16	学童保育クラブの整備(新設等)
20	区立第4特別養護老人ホームの整備
27	上目黒一丁目旧国鉄清算事業団宿舍跡地の有効活用
35	公園等の整備
46	区民住宅の確保
47	高齢者福祉住宅の確保
54	金属材料技術研究所跡地周辺道路等の整備
58	庁内情報処理体制の基盤強化

□今回の主な計画事業一覧

(単位:千円)

新計画No	施設名	事業内容等	事業費
2	認定こども園	改修 25年度開設予定(みどりがおか) 26年度開設予定(げっこうはら)	300,659
4	第三・第四中学校統合新校	改修 27年度開設予定	精査中
5	東山小学校	改築 26年度体育館棟竣工予定 27年度校舎棟竣工予定 28年度プール棟竣工予定	5,117,146
6	東山住区センター	移築(東山小に合築) 29年度開設予定	3,500
7	私立認可保育所	整備支援 26~27年度開設予定(計3か所)	581,235
8	保育施設(区立幼稚園跡地)	整備支援 27~28年度開設予定	539,374
9	民間特別養護老人ホーム	整備支援 30年度開設予定	360,000
10	特別養護老人ホーム中目黒	大規模改修 29年度基本設計・実施設計	59,808
11	・認知症高齢者グループホーム ・小規模多機能型居宅介護事業所(複合型サービス含む) ・認知症対応型通所介護事業所	整備支援 25~26年度開設予定	560,193
12	障害者グループホーム・ケアホーム	整備支援 25~26年度開設予定(計2か所)	3,158
21	旧前田侯爵家駒場本邸	保存・修復工事 29年度完了予定	182,408
29	区営住宅	改築 改善工事 25年度完了予定(中町一丁目アパート) 27年度開設予定(区営碑文谷アパート)	914,607
40	清掃事務所	大規模改修 29年度耐震診断	3,829
計			8,625,917

※合築の場合は、設計・工事費は主たる施設の事業費に計上している。

都が素案を公表

福島第一原発事故に関して放射能汚染対策をはじめ盛り込まれた「地域防災計画」修正素案。11月中旬に最終決定する予定。

死者の6割減(約6000人)、避難者の4割減(約150万人減)建築物の全壊棟数6割減(約20万棟減)などの数値目標も示した。この都の計画が「上位計画」であるため、目黒区の防災計画はこれに沿って12月に改訂案が出される予定だ。

いじめ緊急調査、品川・小中一貫校で何が?

目黒区教委は小学校10件、中学校14件と報告。「いじめの疑い」は小・中とも0件だ。「早期発見しているのだから疑いのケースはない」という事だが、ほんとうか? 「緊急調査」ではいじめの疑いで、300件を超す報告を出している区もある。文部科学省の2011年度の調査は全国で7万2000件ととなっているが、今回の「緊急調査」では東京だけでも1万1千件(疑い含む)を超えていることから、実態はもっと厳しいと考えるべきだ。9月26日品川区立の中学校で男子生徒が自宅で自殺、生徒が通っていた学校長は「いじめがあり、それが死につながった可能性が高い」と認める一方、生徒らを対象にしたアンケート結果等の調査報告が公表されるか、教育委員会は否定的だ。品川教委は先頃、加害生徒を出席停止処分にする制度を積極的に採用すると発表したが、当初区教委は加害側の特定もせず、「調査委員会」の経過も明らかになっていない。

【チャイルドライン(全国)=0120-99-7777】

46号線の道路拡幅

原町、洗足の「特区」事業について

9月末に「不燃化特区」として、11区12地区が東京都から事業認可された。(防災や不燃化などの事業を行う地域のこと。)

目黒区では原町1丁目と、洗足1丁目の一部が事業対象である。

この事業には補助46号線の未着工部分が「特定整備路線」として、現行7mから20mへと拡幅される計画が入っている。木密地域不燃化10年プロジェクトは、10年間で行う期間限定であるため、猛スピードで計画が進むことで、果たして関係住民の生活権は守れるのか、問題だ。

幹線道路沿いの老朽化したビルの耐震化については、その届け出も進んでいない。3月に東京都が、全国で初めて民間ビル所有者に耐震診断を義務付けた「緊急輸送道路沿道建築物の耐震化」の条例に基づくもの。一方目黒区における民間特定建築物は158棟であり、耐震化率は79.1%である。ま



た区内の非木造共同住宅の割合は、全住宅の6割で、マンションの耐震化も重要なポイントである。目黒区は第一次緊急輸送道路である環7、玉川通り、目黒通りをはじめ、全部で7つの緊急輸送道路に囲まれており、沿道耐震化も急がれるところだ。

□「住宅の耐震化の現状」

(単位:戸)

種別	構造	昭和56年	昭和57年	住宅数 a+b=c	耐震性を満たす住宅数(*1) d	耐震化率 (平成19年) d/c
		以前の住宅 a	以降の住宅 b			
戸建住宅	木造	10,700	13,400	24,100	14,470	60.0%
	非木造	800	3,000	3,800	3,360	88.4%
		11,500	16,400	27,900	17,830	63.9%
共同住宅(*2)	木造	10,000	16,100	26,100	17,100	65.5%
	非木造	23,000	52,600	75,600	62,950	83.3%
		33,000	68,700	101,700	80,050	78.7%
住宅総数※3		44,500	85,100	129,600	97,880	75.5%

目黒区耐震改修促進計画(2008年)より

※住宅の耐震化率は75.5%から79%(12年度)へ、マンションは83%から86%と上昇している。いずれも推計値。

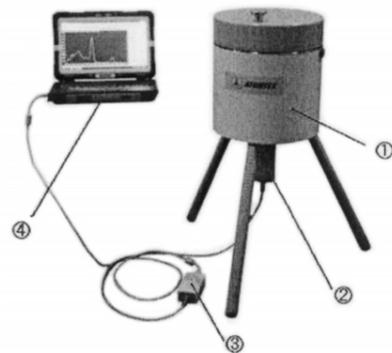
(*1) 昭和56年以前の住宅の耐震性の有無については、都の耐震化率の推計方法に準じて算出している。

(*2) 共同住宅には、特定建築物である賃貸共同住宅を含んでいる。

碑文谷保健センターで放射線量独自調査

10月より開始

消費者庁から貸し出された放射線計測装置(セシウムスクリーニングシステム)を使って、検査員5名体制で、食品のベクレル値を計る。



一般的に放射線測定は同じ放射性核種を測定しても、確定した値が得られず、測定ごとに値が異なる。これは放射性核種の崩壊が確率的な現象で、計測自身が確率的な現象を計測する仕組みだからという。そのため、この「不確かさ」と「検出下限」を考慮して、ある範囲に真の値があるとして、その確率を高くする。計測装置はこの仕組みをシステム化して、貸し出された機器①②③もデータ処理用PC④(ソフトウェアをインストール済み)とともに設置している。

新たな保育園・学校給食の放射線量検査について

保護者らからの強い要望を受けて今回は、米と牛乳等について、『食材ごとに可能な範囲まで検出限界を下げ

て検査』を行った。対象は、区内保育所、区立小・中学校、通所施設で10月2日に検査結果が報告されたもの。

□米の検査結果

検体名	放射性セシウム134		放射性セシウム137		検体名	放射性セシウム134		放射性セシウム137	
	検査結果	検出下限値	検査結果	検出下限値		検査結果	検出下限値	検査結果	検出下限値
ふさおとめ(千葉・白米)	不検出	1.2Bq/Kg	不検出	1.3Bq/Kg	ほしのゆめ(北海道・白米)	不検出	1.2Bq/Kg	不検出	1.0Bq/Kg
ふさこがね(千葉・白米)	不検出	1.1Bq/Kg	不検出	1.4Bq/Kg	コシヒカリ(長野・白米)	不検出	1.0Bq/Kg	不検出	1.0Bq/Kg
コシヒカリ(千葉・白米)	不検出	1.2Bq/Kg	不検出	1.4Bq/Kg	ひとめぼれ(山形・白米)	不検出	1.0Bq/Kg	不検出	1.1Bq/Kg
こしいぶき(新潟・白米)	不検出	1.2Bq/Kg	不検出	1.3Bq/Kg	ひのひかり(宮崎・白米)	不検出	0.9Bq/Kg	不検出	0.8Bq/Kg
コシヒカリ(千葉・白米)	不検出	1.0Bq/Kg	不検出	1.1Bq/Kg	明治牛乳	不検出	1.1Bq/Kg	不検出	1.2Bq/Kg
きらら397(北海道・白米)	不検出	1.2Bq/Kg	不検出	1.5Bq/Kg	明治フルガリアハネヨーグルトLB81	不検出	1.1Bq/Kg	不検出	1.1Bq/Kg

不検出とは検出下限値未満のことである。

結果判明日: 2012年10月2日

検査機関: ユーロフィン日本環境株式会社

検出下限値: 2リットル1000秒測定

街の中の防犯カメラ

都内の街頭に設置された防犯カメラの数は、8月末現在で約5,200台だそう。大半は商店街や町会が管理している。

目黒では、区が設置補助したカメラは104台、予定を入れると137台となる。区が補助金を出していない街頭の防犯カメラについて

ては、実態はわからない。自分が映されていること及び設置場所は、区民にはほとんど知らされていない。

一定期間経過後は、データは書き換え消去される。管理・保守のほとんどは委託事業者が行っている。

防犯に役立っていると考える人は9割以上にのぼっている一方で、管理をしっかりと欲しいとの意見も7割以上有ることが警視庁のアンケートでの回答だ。これからも増加する防犯カメラ、自己情報が使われる可能性については、区民にも知らせるべきだ。

設置年度	設置者	台数	所管	設置費用	区補助(負担割合)	都補助(負担割合)	設置者(負担割合)	
平成13年度	自由が丘美観街	4台	産業経済課	1,816,500	900,000 (1/2)		916,500 (1/2)	目黒区商店街近代化事業
平成18年度	自由が丘睦会	8台	生活安全課	7,350,000	2,450,000 (1/3)	2,450,000 (1/3)	2,450,000 (1/3)	防犯設備の整備補助
平成19年度	自由が丘広小路会	20台	//	10,796,100	3,000,000 (1/3)	3,000,000 (1/3)	4,796,100 (1/3)	//
平成21年度	ジェイ・スピリット	15台	//	11,000,000	2,750,000 (1/4)	5,500,000 (1/2)	2,750,000 (1/4)	繁華街体感治安事業
平成22年度	目黒銀座商店街	3台	//	1,496,250	498,000 (1/3)	498,000 (1/3)	500,250 (1/3)	防犯設備の整備補助
	柿の木坂西町会	14台	//	6,000,000	2,000,000 (1/3)	2,000,000 (1/3)	2,000,000 (1/3)	//
平成23年度	三谷北町会等	30台	//	8,904,000	2,968,000 (1/3)	4,452,000 (1/2)	1,484,000 (1/6)	見守り活動支援事業
	西小山商店街等	10台	//	2,950,000	983,000 (1/3)	1,475,000 (1/2)	492,000 (1/6)	
計		104台						
平成24年度 予定	池尻大橋駅前商店会等	18台	//	7,822,500	2,607,000 (1/3)	3,911,000 (1/2)	1,304,500 (1/6)	見守り活動支援事業
	洗足商店街振興組合等	10台	//	4,798,500	1,599,000 (1/3)	2,399,000 (1/2)	800,500 (1/6)	
	西小山弁天通り睦会等	9台	//	2,470,000	823,000 (1/3)	1,235,000 (1/2)	412,000 (1/6)	

箱根保養所(箱根町強羅)の売却

公募面積は19,461m²、国立公園内にあり山林を多く含む。現在の建物以上には開発ができないという制約付きといっても、最低売却価格5千3百万円とは、安すぎる。

5億7000万円で購入した土地であり、最低制限価格とはいえ、良質の源泉2本付きで、安く買いたたかれてはたまらない。(一般競争入札で、入・開札は10月17日)



ザ、ムダ使い

東京都へのオリンピック招致気運の盛り上げのためということで23区それぞれに1千万円ずつがポンと、「宝くじ」の収益金から出されることになった。(つまり23区全体だと2億3千万円) 市民が宝くじに夢を託した後は、市町村振興協会というところが収益金を管理するが、もっと使うべきところがあるはずだ。

石原慎太郎翁が「国家として、民族としての活力を」と叫べば叫ぶほど、白けっちゃう人も続出しそう。こんなお金の無駄遣いを続けるようでは、かえって支持率アップには逆効果か。去年も自由が丘で1千万円、「音と光のページェント」なるものを開催したが、一体何の役にたったんだか…。これまでにオリンピック招致費用では、150億円が使われた!

またも悪たくみ?

第2の議員報酬と揶揄されて久しい政務調査費が、名前を変えて、政務活動費となった。目黒区議会での議員の不正使用が発端となって、全国で「キビシク」使用制限された政務調査費だが、使い切れない議員たちが続出して、反対に法を改悪してしまった。減額または廃止すればいい話なのだが、転んでもただでは起きない! ゆる〜く、ひろ〜く使えるようにしようというわけだ。

で、そうはさせじと、『地方議員年金を廃止させる市民と議員の会』が、再び動き出し総務省や全国市議会議長会に申し入れを行う。



目黒清掃工場でもアスベスト検出

世田谷清掃工場での排ガス中のアスベスト計測は1リットル当たり0.64本、江戸川工場は1リットルあたり0.91である。1リットル当たり10本という規制値より少ないというのが清掃一組の立場である。目黒工場では、再測定の結果0.19本が計測された。しかし対策はとられていない。(今後ともとれない?) また、あいかわらず飛灰の放射能濃度は高いまま、東京湾埋め立て処分場で管理埋め立て処分を行っているが、濃縮が進んでいるのは想像に難くない。



10月20日にお披露目の大橋ジャンクション屋上公園

再開発ビルの9階フロアを区が買い取る。図書館、北部地区サービス事務所等の整備費や面積は以下の通り。

	図書館 9階	北部地区サービス事務所 (集会室(180.3m ²) 含む) 9階	北部包括支援 センター 9階	防災課 42階	区共用部分*	合計
面積 (m ²)	1168.2	415.77	109.44	5.07	464.1	2162.58
比率 (%)	54.0%	19.2%	5.1%	0.2%	21.5%	100.0%
保留床取得費 (施設面積比で按分して試算) (単位: 千円)	1,100,763	391,382	103,961	4,077	438,267	2,038,450
管理組合修繕積立金等 (単位: 千円)						16,455
内装工事費 (単位: 千円)	197,898	75,106	20,893	3,460	134,893	432,250
図書館整備費 (図書館移転経費等) (単位: 千円)	11,237					11,237
小計 (内装+整備) (単位: 千円)	209,135	75,106	20,893	3,460	134,893	2,498,392
内訳合計 (単位: 千円)	1,309,898	466,488	124,854	7,537	573,160	2,498,392



工事費3億3千5百万円、因みにすでに「天空の庭」はレストランチェーンの商標登録済みだ。

学習会のご案内 11月3日(土・祝)

13:30~16:30 資料代300円
八雲住区センター
(都立大学駅下車徒歩8分)

何とかしなくっちゃ東京都教育委員会

- 副読本『江戸から東京へ』の使用を強制
- 『拉致被害者救出署名簿』への署名を校長から職権を使って強制
- ~人事権を握っている都道府県教育委員会の強化こそ問題、基礎自治体の教育委員会のパワーアップこそ~ (とりつおせつ会、目黒教育ネットワークなど共催)



報酬および費用弁償等報告

坂本 史子 様		平成24年 9月分議員報酬 口座振込
支給額	報酬	¥586,000
控除額	所得税	¥43,500
	住民税	¥51,000
	議員互助会費	¥2,000
	議員文化会費	¥0
	議員野球部費	¥0
	美術同好会費	¥0
	ゴルフ同好会費	¥0
	日中議連会費	¥300
	日台議連会費	¥0
	日韓議連会費	¥0
	計	¥96,800
差引支給額		¥489,200

坂本 史子 様			平成24年 口座振替
			8月分費用弁償
会議名	回数	金額	
常任委員会	1	¥2,000	
議会運営委員会	3	¥6,000	
特別委員会	0	¥-	
本会議	0	¥-	
予算・決算委員会	0	¥-	
特別区内等	0	¥-	
委員会出席重複分	0	¥-	
計	4	¥8,000	

10月10日政務調査費の後期分
(10月~2013.3月)の支給=72万円